

創業41周年記念

小売店のニーズに応える 第31回展示会

『全国石屋まつり』

10月6日(水)・7日(木)開催

原産業(株)

毎年秋の恒例石材展示会として全国的に知られる原産業(株)(原社長)の「全国石屋まつり」が、今年も来る10月6日(水)、7日(木)の二日間、同社で開催される。新製品・新石種・アイデア製品等が目白押しで展示会で、関東地区を中心に、東北・関西地区など全国各地から毎回多数の石材小売店が賑わう。

絶対損しません!! 豊富な品物と情報

同展示会の特長は、何といっても豊富な品揃え。しかも、ただ多ければ良いというものではない。いかに小売店のニーズに応えた商品提供ができるか、ひいては、いかにエンドユーザーのニーズに応えられるかが、カギである。

この点について原産業(株)では、一貫して現場主義を貫き、常に石材店と密な意見交換の上、今何



写真は昨年の展示会風景。台風の影響による雨の中にもかかわらず大勢の来会者で賑わった



が望まれているのかを考えている。全国各地の現場を駆け回り収集してくる原社長からの情報が効率的に品揃えにフィードバックされており、墓石から彫刻物、小物に至るまで品物を見れば、そのことが手に取るようにわかる。

「常に新しい石種や新しいデザイン、何が売れるのか、をお客様が私共と一緒に考え続けていたのだ」と原社長。

ジネス情報である。創業41年の同社がその歴史の中で培った情報は、展示場の中で様々なヒントとして伺える。常に新しい企画を提案する同社。昨年の展示会では、直前

の6月、「あじストーンフェア2009」で注目を集めた「第1回庵治石ブランドコンペティション」での最優秀作品を展示するなど、常に今話題の企画を行っている。そんな努力が実を結び、来会者には若い石材関係者が多く見受けられる。

今回は、「新タイプの洋型墓石30組、女性に好まれる石種の組み合わせ、充実の国産墓石コーナーなど、各社の付加価値アップに繋がる商品を多数ラインナップしています。また、初日の早い者勝ち限定特別価格品をはじめ、皆様に喜んでいただけよう企画を多数用意しています。さらに、

載ですので、ぜひご利用ください」とのことだ。そして「私共原産業はあくまで卸一筋。品質・価格・納期・スピードにこだわりつつ、お客様である各石材店様に必要とされる情報を積極的に提案いたします。配達したらお終い、ではなく、一緒になってお施主様に喜んでいただけるデザイン・サービスを考え、ご要望があればすぐに飛んで行きます。足で稼ぐ現場主義を大切にしながら、これからも、お客様の期待を越え続けられるような卸業者を目指して参ります」と、小売店読者の多数の来会に大きな期待をかけている。

原産業(株)創業41周年記念
第31回展示会

「全国石屋まつり」

日時 / 10月6日(水)・7日(木)
2日間開催 午前8時～午後5時
会場 / 原産業(株)本社展示場



特別価格御奉仕!

4大特集

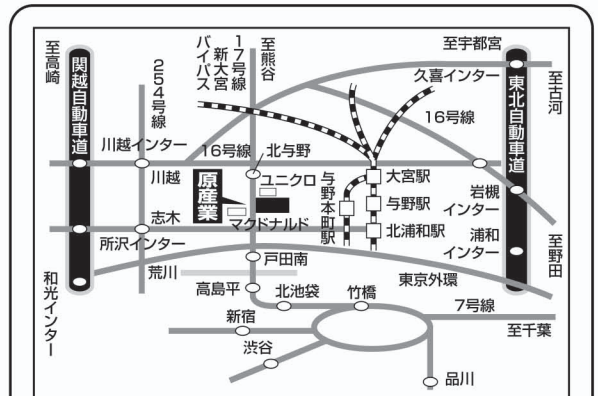
- ①原産業の新型洋型30組、続々入荷!
女性と子供さんに人気のニューバージョン、お楽しみに!
- ②新型外柵初公開! 小さなアイデアで3倍売れます。
他店との競争に勝つ切札です。
- ③充実の国産墓石コーナー。庵治細目特上・大島・本小松・羽黒糠目・浮金・伊達冠、四国青石自然墓、根府川記念碑等多数揃えています。
- ④8寸角・9寸角・尺角・洋型、限定40組。円高還元!
30～50%OFF価格で販売。早い者勝ちです。

石の原産業株式会社 卸売専門

TEL048-853-2381(代)~5 FAX048-853-8845

本社: 埼玉県さいたま市中央区本町西3丁目6の15 (国道17号線新大宮バイパスユニコロ南)
造園資材置場: 埼玉県さいたま市中央区上峰3丁目11の11

原産業の展示会の詳しい案内はホームページをご覧ください。 — <http://www.harasangyo.co.jp>



●首都高速道路
大宮線を御利用の方は北与野出口を下車。すぐに国道17号新大宮バイパスをUターン、南行1km、ユニコロ南100m。

●電車・新幹線御利用の方は
JR 与野駅(京浜東北線) 与野本町駅(埼京線) 大宮駅(新幹線) 各西口で下車して、タクシーで5～10分です。